

# 出場指令! 119

佐井消防分署  
☎38-2266



## 年末・年始特別警戒

今年も残すところわずかとなりました。これからの季節は寒さも厳しく空気が乾燥してきます。また家庭内や職場などで石油ストーブやコタツ、ファンヒーターなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。

年末・年始の慌ただしさから火に対する注意がおろそかになり、火災発生の危険も一段と大きくなるため、次のことに注意し良い年末・年始を迎えましょう。

- ①ストーブの周りに燃えやすい物を置かないなど暖房器具の取扱いに十分に注意しましょう。
- ②火を使って調理する際はそこから離れないようにしましょう。離れる際には必ず火を消しましょう。
- ③年末の大掃除の際は家具などの裏にあるコンセントプラグも掃除しましょう。
- ④ゴミや古新聞などは定められた日時に出し、家の周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ⑤お出かけ前や就寝前には必ず火の元を確認しましょう。



みなさんにお願ひがあります。降雪・積雪により村内の道路は大変狭くなります。そしてここ数年、自宅前・自宅付近への路上駐車が多く見られ、消防車、救急車などの緊急車両走行の妨げになっています。路上駐車をしないようご協力をお願いします。



## 昨年（平成24年：1月～12月） 1年間の全国的火災件数は何件だと思ひますか？

総出火件数は「44,102件」です。これはおおよそ1日当たり120件、時間で表すと12分ごとに1件の火災が発生したことになります。そして、火災による総死者数は約1,700人。負傷者数は約6,800人。どちらもその8割強が建物火災によるものです。

建物火災における死者数のうち、放火自殺者数を除く住宅火災の死者の6割以上が65歳以上の高齢者でした。青森県内や下北管内においても火災が多く発生し、死者や負傷者も増えてきています。

火災が発生したら住宅の家財も大切ですが一番大切なのは自分の「命」です。せっかく火災から避難しても火に包まれた家の中に物を取りにいった命を失っては意味がありません。避難したら絶対に建物の中に戻らないで下さい。

では、ここで問題です。出火原因の第1位から第3位は何だと思ひますか？

正解は...次号に掲載しますのでご覧ください。

※ヒント それぞれの文字数は3文字です。

